新嘗祭に泉崎村産米が献上へ
木野内悟さん(株)きのうちライスファーム代表取締役)献穀者に!!

本年の１１月に皇居で営まれる宮中行事「新嘗祭（にいなめさい)」に納める米の献穀者（生産者）に木野内悟さん（５４）が選ばれました。新緑がまぶしい季節、関和久地内で田植えが行われ、秋には黄金色に実った福島県のブランド米「天のつぶ」を納めます。

木野内さんは、「重責に気が引き締まる思い。恵まれた土地、美しい水、そして代々継承されてきた水稲の伝統を生かして、献穀米の育成に従事していきたい」と述べました。

新嘗祭は、天皇陛下が神前に献穀者から納められた新穀を供え、収穫に感謝する儀式で、毎年１１月２３日（勤労感謝の日）に皇居で行われます。その製法には細かい規定があり、厳格な管理のもとで栽培された最高級のお米となります。新嘗祭での献穀は明治２５年（１８９２年）からはじまり、宮中献穀事業とも呼ばれ、全国各都道府県で献上米を作る農家が毎年選定されるもので、米農家にとって献上米を作ることができるのは大変な名誉とされています。

天のつぶ（福島９号）の熟期は、「ひとめぼれ」と「コシヒカリ」の中間、「ふくみらい」並みの中生の晩で、福島県平坦部向けのウルチ品種です。「ひとめぼれ」と「コシヒカリ」に比べて草丈が短いので倒状しにくく、いもち病にも強いため栽培しやすい品種です。収穫量は「ひとめぼれ」よりやや優り、品質の安定した良食味品種となっています。

“環境にやさしいものづくり”

ISO9001、ISO14001、ISO13485、IATF16949取得

創造と挑戦の企業集団

「お客様第一」に徹し
更に高い技術と
品質向上を
目指します。

証券コード No.5162

株式会社 朝日ラバー

代表取締役社長　渡　邉　陽一郎

福 島 工 場／福島県西白河郡泉崎村大字泉崎字坊頭窪１番地
☎0248-53-3491・FAX0248-53-3493
第二福島工場／福島県西白河郡泉崎村大字泉崎字山崎山１番地３
☎0248-54-1618・FAX0248-54-1619
白 河 工 場／福島県白河市萱根月ノ入１番地21
☎0248-21-1401・FAX0248-21-1404
白河第二工場／福島県白河市萱根月ノ入１番地21
☎0248-28-5061・FAX0248-28-5064
本　　社／埼玉県さいたま市大宮区土手町２丁目７番２
☎048-650-6051・FAX048-650-5201
https://www.asahi-rubber.co.jp/